

## 5. 保管磁気テープ

原爆資料センターにはコンピュータ・システムに記録された情報の他に多くの磁気テープが保管されている。これらはデータベース作成の基となった情報、さまざまな解析に用いるデータ・ファイル、データベースやシステム・ソフトウェアのバックアップ・テープなどである。

バックアップとは、プログラムや操作の誤り、装置の故障、ソフトウェアの障害、火災や地震などによって磁気ディスクの情報が破壊された際に、これらの情報を敏速に復元できるよう備えられている複写である。同じ情報が異なった形式で複写されていることもあるが、これはファイル単位、ライブラリー単位、ディスクボリューム単位など、破壊の状況に応じた復元ができるように考慮されている。特に重要度が高く、更新の頻度が高いものは定期的に二組のテープを用いてバックアップがとられ、整理室内の大型耐火金庫に保管されている。主な保管磁気テープには次のようなものがある。

### 1. バックアップ複写

(2組あるものは交互に使用し、2週間保存)

- 毎週バックアップ複写がとられるもの
  - VSE/SP ユーザー用ライブラリー・バックアップ 1巻
  - VSE/SP・VSAM データセット・バックアップ 1巻×2組
  - データベース用ディスク高速複写 6巻×2組
  - VM/CMS ユーザー用ミニディスク・バックアップ 6巻×2組
- ソフトウェアの更新時などにバックアップ複写されるもの
  - VSE/SPシステム用ライブラリー・バックアップ 1巻×2組
  - VSE/SPシステム用ディスク高速複写 4巻×2組
  - VM/SPシステム用ディスク高速複写 6巻×2組
- ソフトウェアの導入時などにバックアップ複写されたもの
  - VSE/AFシステム用ライブラリー・バックアップ 1巻
  - VSE/AF・VSAM データセット・バックアップ 1巻
  - BMDP (統計プログラムパッケージ) 導入用/バックアップ 9巻
  - SAS (統計プログラムパッケージ) 導入用/バックアップ 7巻

## 2. データベース作成用データおよびその他のファイル

世帯復元調査	1 巻
手当情報	1 巻
被爆者手帳申請書マイクロフィルム台帳	2 巻
被災調査情報	2 巻
昭和56年被爆者手帳情報	2 巻
昭和54年基本情報	1 巻
昭和56年基本情報	1 巻
昭和56年実態調査	1 巻
昭和57年実態調査	1 巻
隣接被爆者情報	1 巻
病理剖検連結情報	2 巻
検査センター外健診受診情報	4 巻
基本情報マスター/バックアップ	2 巻
死因ICD 変換データ	2 巻
検査センター精密検査情報	5 巻
検査センター一般検査情報	5 巻
検査センター精密検査ディスクレット・バックアップ	1 巻
検査センター心電図コーディング	1 巻
県手帳情報（昭和49年）	1 巻
医師会，成人病センター精密検査情報	2 巻
昭和58年手当情報	1 巻
実態調査漢字氏名	1 巻
二世健診受診者台帳（昭和54～56）	1 巻
二世健診情報（昭和54～56）	1 巻
被爆者健診アンケート情報	3 巻
基本情報連結用	2 巻
原爆病院患者連結用	1 巻
原爆病院患者内科入院カルテ	1 巻
放射線技師健康調査	1 巻
人口動態解析用	2 巻
病理剖検診断情報	1 巻
IBM/JIS/TORAY 漢字コード変換テーブル	1 巻

基本データベース再編成	3 卷
住所データベース再編成	1 卷
復元データベース再編成	1 卷
二世データベース再編成	1 卷
原爆病院データベース再編成	1 卷
病理剖検データベース再編成	1 卷
その他	118 卷

### 3. IBM ソフトウェア関係

ソフトウェア導入用テープ	64 卷
プログラム修正テープ	38 卷
プログラム更新テープ	16 卷